



令和6年12月19日
杉並区総務部広報課

ゼロカーボンシティの実現に向けて、粗大ごみを再利用する取組を強化！

「おいくら」との不要品リユース事業を開始します！

杉並区と株式会社マーケットエンタープライズ社は、12月19日（木）に、「不要品リユース事業」への連携と協力に関する協定書を締結し、連携をスタートします。株式会社マーケットエンタープライズ社が運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、区の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。

区では、これまで粗大ごみとして廃棄された物の中から有用金属の再資源化や羽毛布団を羽毛原料として再生するなど環境問題に積極的に取り組んできました。しかし、粗大ごみとして出される不要品の中にはリユース可能なものが多く含まれており、粗大ごみの処理費用増加や循環型社会の実現が達成されていないことが課題でした。そのため、区では、区民のリユース意識促進につながる新たな施策として、今回、「おいくら」との不要品リユース事業を開始することとしました。

【利用方法】

- ①区公式ホームページの「粗大ごみの出し方」のページまたは直接「杉並区×おいくら」のページへアクセスする
- ②「一括査定のお申込みはこちら」をクリックする
- ③不要品の情報を入力し、査定を依頼する
- ④買取店から査定価格が届く
- ⑤査定価格が届いた買取店と交渉し、買取が成立する

ごみ減量対策課長のコメント

「これから年末にかけて、大掃除のシーズンを迎えます。家の中にある不要品を粗大ごみとして出すのではなく、ぜひ、『おいくら』を活用して、リユースにつなげてほしいと思います。まだ使えるものは、ごみとして捨てるのではなく、誰かに使ってもらうことを考え、リユースする習慣を区民の皆さまに持ってほしいと願っております。」

詳細は区公式ホームページ

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/gomi/seisou/1004899.html>

【報道機関 問い合わせ先】

ごみ減量対策課：03-3312-2111 内線3725

広報課報道係：03-3312-2111 内線1502